

食品ロス削減緊急対策事業

【令和6年度補正予算額 290百万円】

＜対策のポイント＞
事業系食品ロスの更なる削減に向け、食品企業による未利用食品の寄附促進を図るための物流事業者等との連携や、DX推進のほか、新たな技術・仕組みの導入による食品ロス削減の実証等を支援します。

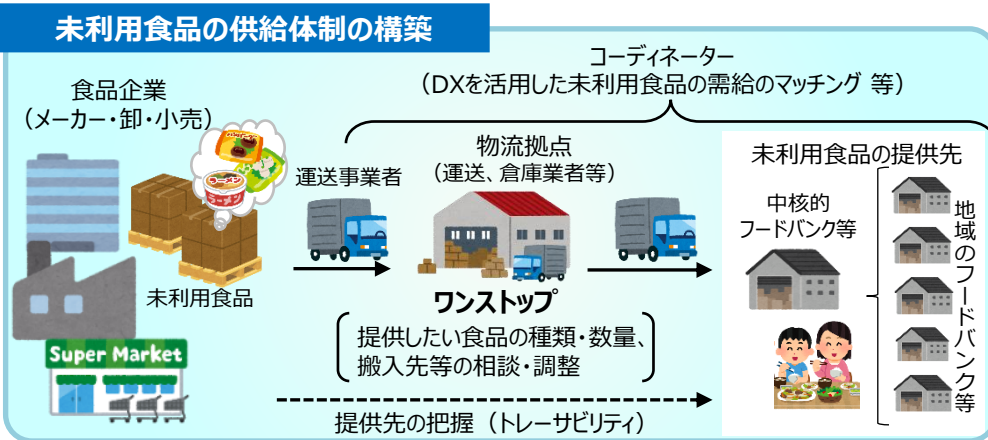
＜事業目標＞
2000年度比で事業系食品ロス量を半減（273万トン〔2030年度まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

1. 未利用食品の供給体制構築緊急支援 130百万円

食品企業による未利用食品の寄附促進につながるよう、提供可能な食品やそのニーズに係る情報を共有・コーディネートし、食品企業が物流事業者等と連携して食品の提供をワンストップで行うことが可能となる体制の検討・実証を支援します。



2. 食品ロス削減緊急対策モデル支援 160百万円

食品業界におけるDXの推進をはじめ、新たな技術・仕組みの導入による食品ロス削減の実証を支援します。

